

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	二か月に一回運営推進会議を開催し、情報交換の場として活用し、地域の行事に参加しているが、情報を十分に活用できていない。	メンバーの協力により情報収集を強化し、情報をもとにしたケアの実践に繋げていく。	・地域行事への参加を増やす。 ・情報を参考にし、レクリエーションに繋げる。 ・利用者(匿名)の行動障害について意見を聞き、より良いケアを目指す。	6カ月
2	1	事業所共通の3つの基本理念をもとにケアが実践されているが、グループホーム独自の理念は作成されていない。	法人の基本理念を見直しており、見直した後グループホームとしての理念を作成する。	法人の基本理念の見直しの結果により、検討していくこととしたい。	6カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)